

英語教師と学習者のための教育用例文コーパス

SCoRE の公開

中條 清美 A, 西垣 知佳子 B

アブストラクト: 英語教師と学習者のための支援ツール「教育用日英例文コーパス SCoRE」(Sentence Corpus of Remedial English) を紹介する。本ツールは <http://score.lagoinst.info/> よりアクセス可能で、無料で自由に利用可能である。簡潔で自然な英文を日本語訳付で、「文法項目別」「初・中・上級レベル別」に検索・ダウンロードでき、さらに空所補充問題を作成できる有用なコーパスツールである。

キーワード: 教育用コーパス, 例文コーパス, 文法項目別, レベル別, リメディアル

1 はじめに

コーパスを利用した外国語学習では、多数の例文を学習者に与えて、帰納的に語彙や文法規則を習得させることが可能である。ところが、実際の英語学習にコーパスを取り入れるには、「適切なレベルの教育用コーパス」と「ユーザー・フレンドリーなツール」が必要となる。そこで教育用例文コーパス Sentence Corpus of Remedial English (SCoRE) プロジェクトでは両者の開発に取り組み、初・中・上級3レベルの英語例文を自由に閲覧・検索・ダウンロード・学習利用できる支援ツールを公開した。

本稿では、開発した SCoRE (第2次開発) で利用可能な英語例文の文法項目と、4種の学習支援ツールについて紹介する。詳細は中條他(2016)を参照されたい。

2 SCoRE で利用可能な例文

現在、SCoRE で利用できる例文は、表1に示す受動態、現在完了、関係詞節など日本人学習者にとって習得が難しい11の文法項目(中條他, 2012)を含む5,863文である。英語例文

表1 SCoRE で利用可能な文法項目

文法項目	キーワードの例	文数
名詞	mouse, foot, sheep, food, money	510
所有格	my, mine, ours, theirs, Steve's	450
to 不定詞	want, begin, time, something	800
受動態	called, broken, closed, covered	354
現在完了	got, been, gone, already, yet, for	548
関係詞節	who, whose, where, when, what	1,145
否定	no, nothing, none, nobody	388
法助動詞	may, might, must, shall	337
存在構文	There is, There are, There was	301
接続詞	but, or, when, before	245
仮定法	I wish, If I were..., If... went	785
合計		5,863

は3,000万語の英文ソース・コーパスの抽出結果を参照して英語母語話者が作例したものであり、人手で日本語対訳が付けられている。

表2に SCoRE 例文の一例をあげる。多くの学習者が苦手な仮定法の項目には、計785例文が含まれる。その内訳は、I wish の例文が316文、If I were ...が171文、If + 過去形が171文、If + had + 過去分詞が127文含まれる。I wish には、I wish ... were, I wish ... had など10の「キーワード」が含まれ、各キーワードについて、初・中・上級レベルの難易度レベルご

A: 日本大学生産工学部

B: 千葉大学教育学部

とに標準で 10 文の英語例文が示される。表 2 に I wish I knew の例文を 2 例ずつ示した。SCoRE の英語例文のレベルは、「文長」と米国の「語彙習得学年」に基づいて設定されている。

表 2 初級・中級・上級の SCoRE 例文の例

初級	I wish I knew what to do.
	I wish I knew why she was crying.
中級	I wish I knew what was really going on.
	I wish I knew why she was so upset yesterday.
上級	I wish I knew where I could find the best cell phone plan.
	I wish I knew how to prevent my Word doc from crashing when I work on a long report.

3 SCoRE の学習支援ツール

SCoRE には、図 1 に示す、パターンブラウザ、ダウンロード、コンコーダンス、適語補充問題、という 4 つの学習支援ツールが搭載されている。以下では、紙幅の関係でコンコーダンスと適語補充問題について簡単に述べる。

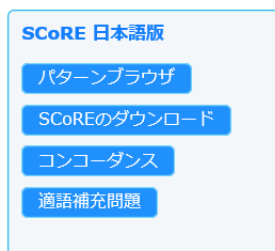


図 1 SCoRE の 4 つの学習支援ツール

コンコーダンスは、SCoRE の例文を検索し、図 2 に示したような日本語あるいは英語の検索結果を表示するツールである。コンコーダンスを活用したタスク解決型の学習がコーパス利用学習の真髄であるため、学習者が直感的に使用できるようにシンプルなインターフェースを作成した。図 2 は、「歯」を検索語に入れ、検索対象を「初級」レベルの例文に指定して得られた結果である。易しい英語例文が得られ、tooth と teeth の単数・複数の不規則変化や後に続く動詞の単複との関連などが理解しやすい。

私の 1 本の 歯 がぐらぐらです。	My tooth is loose.
ベティは 1 本の 歯 が抜け落ちています。	Betty is missing a tooth.
それは 1 本の 歯 のように見えます。	It looks like a tooth.
私の母は 歯 のホワイトニング剤を…	My mother bought tooth whitener.
ラリーはサメの 歯 を 1 つ持っています。	Larry has a shark's tooth.
彼女は 歯 を磨くことが大好きで…	She loves brushing her teeth.
あなたの 歯 でそれをかんでください…	Bite it with your teeth.
ローリの 歯 はとても美しい。	Lori's teeth are very beautiful.
その男性の 歯 は悪いです。	That man's teeth are bad.
鳥には 歯 がありません。	Birds do not have teeth.

図 2 「歯」のコンコーダンス画面

また、図 3 に示すように、SCoRE の例文を利用して適語補充問題（小テスト）の作成、出題、採点ができる。小テストの範囲を文法項目・キーワード・レベルについて指定すると、キーワードの部分为空所になった 8 問が出題される。採点ボタンを押すと正解は大きな赤丸で表示され、不正解には解答欄の上方に正解が示される。



図 3 SCoRE の適語補充問題画面

英語教師の教材作成と英語学習者の自学自習に、上述した各ツールの機能と特徴を活かして、英語の語彙・文法学習の「提示・理解・練習・産出」の各段階に SCoRE が役立つことを願う。

引用文献

- 中條清美, 内山将夫, 赤瀬川史朗, 西垣知佳子 (2016). 「データ駆動型英語学習における教育用例文コーパス SCoRE の活用」, 言語処理学会第 22 回年次大会予稿集.
- 中條清美, 横田賢司, 長谷川修治, 西垣知佳子 (2012). 「リメディアル学習者の英語習熟度と英語文法熟達度調査」, 日本大学生産工学部研究報告 B, 第 45 巻, 43-54.